

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義を抱かせる事象または状況はない。

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

なし

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

なし

(3)固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している。ただし取得価額30万円未満の資産については少額減価償却を採用している。

(4)引当金の計上基準

退職給付引当金

職員に対する退職給付金の支給に備えるため、予算書に基づく期末要支給額を計上している。

(5)消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

平成26年度より公益法人20年会計基準を適用している。

経費の配賦は、直接対応及び従事割合に基づき適正に配賦している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定額貯金	3,209,919	0	0	3,209,919
定期預金	9,957	0	0	9,957
小 計	3,519,876	0	185,952	3,333,924
特 定 資 産				
退職給付引当資産	300,047	4	0	300,051
大会開催資産	300,000		185,952	114,048
災害対策資産		1,465,400	99,050	1,366,350
東海北陸学会引当資産	6,200,096	1,000,058	255,770	6,944,384
小 計	6,800,143	2,465,462	540,772	8,724,833
合 計	10,320,019	2,465,462	726,724	12,058,757

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基 本 財 産				
定額貯金	3,209,919	(－)	(3,209,919)	(0)
定期預金	9,957	(－)	(9,957)	(0)
小 計	3,333,924	(－)	(3,333,924)	(0)
特 定 資 産				
退職給付引当資産	300,051	(－)	(51)	(300,000)
大会開催資産	114,048	(114,048)	(0)	(0)
災害対策資産	1,366,350	(1,366,350)	(－)	(0)
東海北陸学会引当資産	6,944,384	(－)	(6,944,384)	(0)
小 計	8,724,833	(1,480,398)	(6,944,435)	(300,000)
合 計	12,058,757	(1,480,398)	(10,278,359)	(300,000)

6. 担保に提供している資産

なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	当期末残高
未収金			
正会員費	96,000	0	96,000
合計		0	96,000

8. 保証債務等の偶発債務

なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
県医療技術者研修会等補助金	石川県	140,000	140,000	140,000	140,000
高度専門医療人材養成補助金	石川県	0	300,000	300,000	0
合計		140,000	440,000	440,000	140,000

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内容	金額
※経常収益への振替額 目的使用による振替額	285,002
合計	0

12. 関連当事者との取引内容

なし

13. 重要な後発事象

なし